

第57回岡山県総合バスケットボール選手権大会

日 時	2011年10月 9日(日)		男子	決 勝													
会場名	笠岡総合体育館			(A)コート													
ファイサズ岡山	58	{	<table style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 0 5px;">17</td><td style="padding: 0 5px;">—</td><td style="padding: 0 5px;">18</td></tr> <tr><td style="padding: 0 5px;">21</td><td style="padding: 0 5px;">—</td><td style="padding: 0 5px;">19</td></tr> <tr><td style="padding: 0 5px;">14</td><td style="padding: 0 5px;">—</td><td style="padding: 0 5px;">20</td></tr> <tr><td style="padding: 0 5px;">6</td><td style="padding: 0 5px;">—</td><td style="padding: 0 5px;">18</td></tr> </table>	17	—	18	21	—	19	14	—	20	6	—	18	75	ナカシマプロペラ
17	—	18															
21	—	19															
14	—	20															
6	—	18															
審判名	主 審		副 審														

選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル	選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル
柄川 祥	4	2			2	3	藤高 竜一	4	2			2	1
佐藤 朋信	5	2	1	2	4	3	山口 時生	5	2		2	1	2
橋口 和史	6	11		1	2	2	片岡 央章	6	5				
岡崎 務	7	4					佐宮 大吾	7	0	1			1
中島 聡	8	0					中島 直幸	8	3				
益本 淳	9	0		2		2	竹林 克也	9	0				3
納谷 幸二	10	4	1	3		2	松本 克也	10	0		4	2	
三村 健夫	11	9			2	3	奥山 拓志	11	10		4	2	1
大橋 雄太	12	2					佐宮 光徳	12	10				
木村 普輔	13	0	4	5	2	3	山野 俊介	13	0		3	1	
渡邊 大樹	14	24		1		4	小橋 一正	14	7				
鈴木 豊	15	2					杉本 智広	15	0	1	3		1
楠 高幸	16	0					赤木 雅道	16	9				
辻本 雅敏	17	0					浜崎 雅也	17	0				
芳上 卓	18	0					伊藤 実希	18	0				2
贄田 智晴	19	0					岩田 直也	19	0				
							横山 龍	20	0				
							ソウシエルノファティ	21	0		12	5	1
合 計		60	18	28	12	22	合 計		48	6	32	8	11

戦 評

1Q 両者マンツーマンで始まる。白はインサイド#21を中心に点を重ねる。青は立ち上がりシュートがごとごとリングに嫌われる。残分6で、白9-2青となる。ここより青はDEFの頑張りで白のミス誘い白の点を抑え始める。青は#10・13のロングが当たり始め追い上げに成功する。白18-17青で終わる。

2Q 青のシュートが当たり始める。残分6で白20-26青と青リードをひろげる。ここから白が連続パスカットで速攻を決める。残分4で白29-28青と再逆転。この後白はフリースローで点を重ね、青はミドルで互いに譲らず白37-38青で終了。

3Q 白#21のブロックショット・リバウンドによるゴール下の支配のピリオドとなった。青のドライブは白#21にブロックショットされ青の得点がアウトサイドシュートの限られていく。白の得点はDEFリバウンドにより#21のゴール下で加点しリードをひろげる。白57-52青で終了。

4Q 疲れからか青は点が伸びない。白のタイトなDEFに押されぎみになりミスを続ける。青はこのピリオド6得点のみ。白75-58青でゴール下を支配した白の勝利となった。ナカシマプロペラは2年ぶり3回目の優勝を果たした。